旅の会 提案の旅 大山 暢子さんの企画

田中一村美術館・亜熱帯の原生林と青い海・伝統工芸と食

抽選企画　イヤホンガイド付

島旅 自然の鼓動の中に文化が息づく 奄美大島へ 4日間

日本で唯一の「田中一村記念美術館」

奄美大島に魅せられ、その自然や動植物を題材とした力強くも繊細な日本画を残し日本のゴーギャンと称される画家・田中一村が遺した作品を展示する美術館です。奄美の自然や文化を学べる奄美パークも併せて訪れます。

「高倉」をイメージした田中一村美術館

国直集落の海

島の集落散策

白い砂浜とアダンの林、ガジュマルの木陰とフクギ並木。豊かな自然の中で助け合って暮らす優しい人々が住む場所を集落の方の案内で散策し、集落のお母さん方が作る昼食を頂きます。

伝統工芸と体験 『大島紬村』『染の体験』『島唄』

ペルシャ絨毯・ゴブラン織りと共に世界三大織物の一つに数えられる大島紬は世界でも類を見ないほどの細かい絣模様と特有の黒色を作り出す泥染めにあります。工房で全工程を間近で見、また染の体験をします。独特な歌い方をする唄者さんの奄美の島唄を聴きます。

黒糖を作っている所を間近に見ます

大島紬村

伝統ある特産品と体験

『黒糖焼酎蔵元』『黒糖工場』『タンカン狩り』

タンカン農家の平さんご夫妻

タンカン

創業以来変わらず甕（かめ）仕込みを行っている蔵元を訪ねます。酵母やもろみの個性を反映し、奥行きのある味わいを丁寧に造り出しています。また、昔ながらの製法で手作りしている黒糖工房を訪ね行程を見学し、タンカン畑では自ら収穫するタンカン狩りを体験いたします。

ご宿泊

「奄美リゾートホテル ティダムーン」のオーシャンビューのお部屋に3連泊いたします。

客室イメージ

島食

島のお母さん方が喜界島のゴマ、黒糖、タンカン、長命草などの食材を料理した島食、地域の鶏飯、伝統食をアレンジしたホテルでの和食などをいただきます。

なつかしゃ家で頂く島料理▶

旅行期間	2027年2月8日(月)～2月11日(木) 2月14日(日)～2月17日(水)
旅行代金	2名様1室利用（お一人様）235,000円 ※1名様1室 追加代金24,000円(3泊分)
募集人員	18名様（最少催行人員14名様）
宿泊ホテル	【1～3泊目】奄美リゾートホテルティダムーン(洋室)

★本企画は抽選受付です。締切日:10月30日(金)、抽選結果は11月2日以降、順次ご連絡いたします。11月2日以降は通常予約でお受けいたします。

■添乗員／同行します(2月8日出発は、初日の羽田空港から最終日の奄美大島空港まで同行します。2月14日出発は、初日の奄美大島空港から最終日の羽田空港まで同行します。) ■食事／朝食3回・昼食3回(軽食1回)・夕食3回
■交通機関／航空機(日本航空)、貸切バス(予定運行会社／大島観光バス等)
■集合場所／羽田空港第1ターミナル
※行程は天候状況や現地事情により変更となる場合があります。
※航空機の発着時間は航空会社事情により変更になる場合があります。

金作原で見られる美しいヒカゲヘゴ

金作原　亜熱帯原生林のハイキング

亜熱帯広葉樹が多数残っている金作原（きんさくばる）原生林。生きた化石といわれる巨大なヒカゲヘゴ・サキシマスオウノキなどの亜熱帯植物が茂る中をガイドの案内でなだらかなルートをゆっくりと歩きます。

1	羽田空港発(11:15)✈奄美空港着(13:45)➡●奄美パーク・田中一村記念美術館➡ホテル着➡**ホテルにて夕食** 食事:朝×・昼×・夕○
2	ホテル出発➡◎金作原ハイキング➡軽食➡●「富田酒造場」にて黒糖焼酎の仕込みを見学➡**島料理の夕食**➡ホテル着 食事:朝○・昼(軽食)・夕○
3	ホテル出発➡◎「大和村国直集落」の散策と、**集落のお母さん方が作る昼食**➡●「金井工芸」にて泥染めの見学と染めの体験➡ホテル着➡**ホテルにて夕食** 食事:朝○・昼○・夕○
4	ホテル出発➡●「水間製糖」にて黒糖を作る様子を見学➡◎大島紬村➡●タンカン狩り➡**島料理の昼食**➡奄美大島空港発(14:30)✈羽田空港着(16:25) 食事:朝○・昼○・夕×

コース番号:11-8043-0008

T047258800-1-2_2.indd 1　2026/10/05 14:14